

## 営業の概況（2019年度中間連結会計期間）【連結】

経常収益は、貸出金利息は前年同期比増加しましたが、有価証券売却益や有価証券利息配当金の減少により、前年同期比9億78百万円（1.5%）減収の637億80百万円となりました。経常利益については、営業経費は減少しましたが、外貨調達コストや与信費用が増加したことにより、前年同期比10億69百万円（7.6%）減益の129億43百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比10億69百万円（11.0%）減益の86億44百万円となりました。

セグメントごとの業績は下記のとおりです。

〔銀行業〕

経常収益は、貸出金利息は増加しましたが、有価証券利息配当金や有価証券売却益の減少が大きく、前年同期比12億72百万円（2.2%）減収の561億43百万円となりました。経常利益は、有価証券売却損の減少など増益要因もありましたが、経常収益の減収に加え、外貨調達コストの増加などにより、前年同期比9億75百万円（7.3%）減益の122億44百万円となりました。

〔リース業〕

経常収益は、リース売上高の増加により、前年同期比1億7百万円（1.8%）増収の58億79百万円となりました。一方で、経常利益は、与信コストの増加により前年同期比1億6百万円（18.8%）減益の4億55百万円となりました。

〔証券業〕

経常収益は、相場低迷による販売額の減少を主に、前年同期比5億40百万円（33.9%）減収の10億49百万円となりました。経常損益は、前年同期比3億48百万円悪化し、経常損失2億40百万円となりました。

〔その他〕

経常収益は、クレジットカード業務における受取手数料や受取保証料の増加などから、前年同期比47百万円（1.7%）増収の27億84百万円となりました。経常利益は、前年同期比58百万円（6.1%）増益の10億2百万円となりました。

## 主要な経営指標の推移【連結】

(単位:百万円)

項目	期別	2017年度 中間連結会計期間	2018年度 中間連結会計期間	2019年度 中間連結会計期間	2017年度	2018年度
経常収益		65,261	64,758	63,780	132,445	128,621
うち信託報酬		0	0	0	1	1
経常利益		15,385	14,012	12,943	30,922	23,696
親会社株主に帰属する中間純利益		10,566	9,713	8,644	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益		—	—	—	21,258	16,199
中間包括利益		22,879	12,963	15,450	—	—
包括利益		—	—	—	29,946	5,035
純資産額		535,360	548,619	550,615	538,534	537,818
総資産額		8,328,141	8,396,481	8,387,024	8,467,295	8,253,750
総自己資本比率 (国際統一基準)		13.39%	13.33%	13.62%	13.22%	12.88%
うち普通株式等Tier1比率		13.06%	13.32%	13.61%	13.22%	12.88%